

## 災害に強い水道を目指して 基幹管路の耐震化基本構想を策定

### 水道施設のイメージ

基幹管路＝導水管・送水管・配水本管

ダム 配水池 配水支管 送水管 導水管 浄水場 配水本管

### ■耐震化の必要性

東日本大震災で主要な水道管（基幹管路）が甚大な被害を受けたことを踏まえ、本市では、浄水場や配水池に比べ耐震化が進んでいない基幹管路について、計画的かつ効率的に耐震化を進めるため、耐震化基本構想を策定しました。

### ■耐震化の概要

本市の基幹管路のほとんどは鉄製（ダクタイル鉄）で、芸予地震（平成13年）程度の地震では強度に問題ないものの、大地震が発生すると管と管との継ぎ目部分に耐震性がなく、離脱する危険性があります。

基幹管路が壊れると、長期間かつ広範囲の断水で災害復旧が遅れ市民生活に大きな影響を及ぼすため、耐震性の高い水道管への更新が必要です。

### ■基本構想の概要

総延長約211kmの基幹管路の耐震化を、平成62年度までの38年間で完了させることとし、総事業費を54.5億円と見込んでいます。

### 基幹管路の耐震化計画

年度	導水管 (%)	送水管 (%)	配水本管 (%)
H23	25	25	25
H35	100	50	35
H45	100	75	65
H55	100	95	90
H62	100	100	100

お問い合わせは、企企画総務課 ☎998・988 7・FAX 932・3325へ

### かがやき 松山大賞

第25回津軽三味線 全日本金木大会 個人一般の部A級 仁太坊（にたぼう）賞

堀尾 泰磨さん  
6月21日受賞

### 観光キッズ 笑顔でももてなす

道後温泉本館周辺で観光客をもてなす「まつやま観光キッズ」の任命式が6月15日に行われ、道後・湯築小の5・6年生55人が任命されました。

野志市長から一人一人に観光キッズ専用のオレンジ色の帽子が配られ、椎寄るなさん（道後小6年）と中島莉理沙さん（湯築小6年）が「笑顔とおもてなしの心を大切に、観光客の人たちにまた来たいと思ってもらえるよう、精いっぱい頑張ります」とあいさつしました。

観光キッズは11月まで観光客に、おもてなしの心を込めたメッセージ入りのポケットティッシュを手渡し、道後の魅力をおもてなし日本一のまち・松山をPRします。

お問い合わせは、観光・国際交流課 ☎948・6555・FAX 943・9001へ

### 任命式

子規記念博物館で行われた任命式

## 後期高齢者医療保険に加入の皆さんへ

～新しい被保険者証と、保険料の納入通知書を7月中旬に送付します～

### 保険料の計算方法

※計算方法は昨年と同じです

保険料は、被保険者が均等に負担する「均等割額」と被保険者の前年の所得に応じて決まる「所得割額」の合計額です。

1人当たりの保険料	均等割額	所得割額
最高限度額55万円	44,194円	賦課の基となる所得金額×所得割率8.72%

※賦課の基となる所得金額＝前年の所得の合計額－基礎控除額（33万円）

※均等割額と所得割率は県内一律

### 保険料の軽減

#### 【均等割額の軽減】

世帯の所得状況によって、「均等割額」が下記のとおり軽減されます。

世帯（被保険者と世帯主）の総所得金額など		軽減割合
基礎控除額（33万円）以下の世帯	被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない）の世帯	9割軽減
	上記以外の世帯	8.5割軽減
【基礎控除額（33万円）＋24.5万円×世帯の被保険者数（世帯主である被保険者を除く）】以下の世帯		5割軽減
【基礎控除額（33万円）＋35万円×世帯の被保険者数】以下の世帯		2割軽減

※65歳以上の人の公的年金などに係る所得については、その所得から15万円を差し引いて判定します

※世帯主が後期高齢者医療の被保険者でない場合であっても、軽減の判定の対象となります

※軽減の判定には、譲渡所得の特別控除や専従者控除は適用されません

#### 【所得割額の軽減】

賦課の基となる所得金額が58万円以下の人は、「所得割額」が5割軽減されます。

#### 【被用者保険の被扶養者であった人の軽減】

後期高齢者医療制度に加入する前日まで社会保険の被扶養者であった人は、所得割額が課されず均等割額が9割軽減されます。なお国民健康保険（国民健康保険組合を含む）加入者であった人には適用されません。

### 新しい被保険者証（オレンジ色の封筒で郵送します）

青色のカードで、8月1日から使用できます。  
（現在お持ちのピンク色は7月31日まで）

### 保険料の納め方

保険料は、年金から天引きされる「特別徴収」と納付書や口座振替などで納める「普通徴収」の2通りの納め方があり、被保険者一人一人が納めます。

#### 天引き対象となる年金額が年額18万円未満

はい → 普通徴収

いいえ → 介護保険料との合算額が、天引き対象となる年金額の2分の1を超える

#### 介護保険料との合算額が、天引き対象となる年金額の2分の1を超える

はい → 普通徴収

いいえ → 特別徴収

#### 普通徴収

納付書または口座振替で、下記の期日までに指定された金融機関で納めます。

平成25年度の納期限

第1期	7/31（水）
第2期	9/ 2（月）
第3期	9/30（月）
第4期	10/31（木）
第5期	12/ 2（月）
第6期	12/25（水）
第7期	1/31（金）
第8期	2/28（金）
第9期	3/31（月）

申し出により、口座振替に変更できます

#### 特別徴収

年6回の年金支給時に、保険料があらかじめ天引きされます。

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	2月
前年の所得が確定するまでは仮算定された保険料（原則2月の天引き額と同額）が天引きされます。			前年の所得が確定後、年間保険料額から仮徴収分を引いた額を3回に分けて納めます。		